

2020シーズンも厚いご支援をいただきありがとうございます。クラブサポートメンバーのみなさまに、ご支援頂いているアカデミーの2020活動実績をご報告いたします。

▶事務局からのご報告

2020シーズンは、リーグ戦開幕直後にコロナ禍による試合の延期の他、特典チケット引換の対象試合および席種の変更などみなさまに多大なるご不便をお掛けした中で、変わらぬご支援をいただきありがとうございます。トップチームは再三の日程変更など厳しい戦いを強いられながら、2020JリーグYBCルヴァンカップ優勝という形でシーズンを終えることができました。加えて、アカデミー出身選手の活躍も目覚ましく、12月12日明治安田生命J1リーグ第31節広島戦ではアカデミー出身選手8名が試合に出場し、勝利に貢献しました。また、U-18、U-15深川、U-15むさしも大会の中止や活動の制限を受けるなど、シーズンを通して影響を受けた形となりましたが、各選手、スタッフは与えられた状況で最善を尽くすことを学んだ1年となりました。リーグ戦などトップチームの試合が制限付きで実施されることでクラブの収入も減中、みなさまの年会費をトップチーム及び育成年代の環境改善費等に使用させていただきました。2020シーズンの収支を以下のとおりご報告させていただきます。

2021シーズンはクラブサポートメンバーの一部年会費を改定させていただきました。みなさまの会費は活動費及びアカデミー支援、トップチーム環境改善費としてクラブ成長に使用させていただきますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。そして、2021シーズンも引き続きご支援をよろしくお願いいたします。



※J1第31節広島戦でアカデミー出身選手8名が試合に出場し、勝利に貢献

収入		(単位:千円)
年会費	69,582	
合計	69,582	

支出		(単位:千円)
トップ・U-18トレーニング環境改善費補助	22,863	
U-18・15育成費補助	13,432	
U-18・15公式戦遠征費・運営費補助	1,050	
入会関係費	6,568	
会員特典関係費	24,806	
その他会員関係費	863	
合計	69,582	

▶会員データ

【男女別会員内訳】		【年齢別会員内訳】	
性別	割合	年代	割合
女	35%	20代未満	19%
男	65%	20～30代	22%
		40～50代	47%
		60代以上	12%

※2020年12月31日時点の満年齢で計算、生年月日不明者を除く

▶加入人数別入会件数内訳

【件数ベース】		【金額ベース】	
コース	割合	コース	割合
ビッグフレームス	11%	ビッグフレームス	33%
ミドル	32%	ミドル	42%
レギュラー	39%	レギュラー	20%
U-18	18%	U-18	5%

▶地域別会員数

1 調布市 1,508人	5 三鷹市 730人	9 江東区 423人
2 世田谷区 1,298人	6 八王子市 729人	10 大田区 417人
3 府中市 1,208人	7 練馬区 612人	
4 杉並区 775人	8 小平市 580人	

18 FC東京 U-18

さらなる成長のために
目標であるトップチームを
強く意識して戦ってほしい



U-18
監督 中村 忠

サッカーができるありがたみを痛感した2020シーズンでした。個々の力を高め、成長を促すというU-18としての目標は不変でしたが、J3への不参加や、また昇格をめざしたトップチームへの練習参加もかなわず、当初はショックを受けていた3年生も多かったです。ただし制限があったからこそ、それを跳ね返そうともがきながら成長した1年だったと感じています。

「高円宮杯JFA U-18サッカープレミアリーグ2020関東」第44回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)が関係各位の尽力のもと、開催されたことにも感謝しています。選手たちは戦うごとにタフになり、結束力も見せてくれました。いずれの試合も配信があり、会場に来られずとも多くの声援をいただいたことは大きな励みとなっていました。その中で野澤大志ブランドン選手に続き、大森理生選手がトップチームに昇格したことは最低限の成果だと捉えています。その他の3年生は大学に進みますが、彼らのサッカー人生は続きます。悔しさを忘れず、今後笑顔になる機会の多いことを願っています。

一方、Jリーグではアカデミー出身の若い選手が試合に出始め、U-18の選手にとっても刺激になっています。現在も感染が拡大する中、様々な制限は続きますが、U-18の選手がよりトップチームを意識することができれば、さらなる成長につながると考えています。今後もぜひ温かく見守っていただければ幸いです。

戦績

第44回 日本クラブユースサッカー選手権(U-18) 準優勝
高円宮杯JFA U-18サッカープレミアリーグ2020関東 3位

○印は来季トップチームに昇格内定の選手

2020 FC東京U-18在籍3年生一覧

氏名	出身地	出身チーム
佐藤 恵介	東京都世田谷区	パティSC世田谷 → FC東京U-15深川
○ 大森 理生	東京都武蔵村山市	JACPA東京FC → FC東京U-15むさし
古屋 颯真	東京都小金井市	小金井緑小ファイターズ → FC東京U-15むさし
菅原 亨太	東京都葛飾区	レジスタFC → FC東京U-15深川
常原 一真	千葉県	浦安ジュニアSC → FC東京U-15深川
梅原 翔琉	東京都東村山市	久米川小FC → FC東京U-15むさし
上田 浩大	東京都府中市	JACPA東京FC → FC東京U-15むさし
須藤 和希	東京都西東京市	新座たけしのキッカーズ → FC東京U-15むさし
川 昂志郎	東京都三鷹市	横河武蔵野FCジュニア → 東京武蔵野シティFCU-15
山口 祐馬	東京都足立区	西新井フレンドリーSC → FC東京U-15深川
小林 慶太	東京都立川市	西砂青少年SC → FC東京U-15むさし
新 良介	東京都杉並区	清美あすなろSC → FC東京U-15深川
青木 友佑	東京都江東区	スターキッカーズ → FC東京U-15深川

スタッフ

監督	中村 忠	トレーナー	山本 良一
コーチ	右田 聡、京増 雅仁	栄養アドバイザー	久保田 尚子
GKコーチ	山下 渉太		

15 FC東京 U-15むさし

トップチーム・世界に
選手を輩出するために
基本技術のさらなる向上を



FC東京U-15むさし
監督 北 慎

初めての経験が重なった2020シーズンでしたが、多くの方々と支え合いながら、サッカーができる喜びを分かち合えたことは、私たちにとってすごく大きなことでした。シーズンを通して、選手たちは「最善を尽くす」ことに意識して取り組み、自ら考えて逆境を乗り越えてくれたと思います。

公式戦に関してはまだまだ力不足などがありました。苦しい展開でもしっかりと選手全員で向き合い、東京らしく、ひたむきに、一体感を持って力を出し切る姿が見られました。第32回高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権関東大会の決勝で敗れた後、選手たちは大粒の涙を流していました。その涙は必ず今後の成長につながっていくはずで。

2021シーズンもこれまで通り、個の成長を促して、強みを伸ばしていくことは変わりません。トップチーム、そして世界で活躍する選手を輩出するために、基本技術の積み上げに引き続き取り組んでいきます。

クラブサポートメンバーのみなさまの支えがあってサッカーができていて強く感じています。みなさんと一緒にFC東京の歴史を作っていきたい。2021シーズンも厳しい状況が続くと思いますが、より一層のサポートが必要です。引き続きご声援をよろしくお願いいたします。

戦績

2020年度関東ユース(U-15)サッカーリーグ1部 5位

○印は来季FC東京U-18に昇格内定の選手

2020 FC東京U-15むさし在籍3年生一覧

氏名	出身地	出身チーム
浅野 夏輝	東京都八王子市	白百合SC
泉 新之助	東京都西東京市	西原少年SC
○ 伊藤 ロミオ	神奈川県	FC TRIANELLO Machida
植野 悠斗	東京都小平市	小平八小アペリアFC
河角 昇磨	東京都東久留米市	JACPA東京FC
川口 泰翔	東京都小平市	小平九小FC
○ 小嶋 淳平	東京都福生市	ARTE八王子FCジュニア
小林 将天	東京都杉並区	萩小SC
○ 田邊 幸大	埼玉県	瑞穂三小SC
戸祭 博登	埼玉県	新座片山フォルティシモ少年団
○ 富安 將時	東京都新宿区	SKFC
中村 圭佑	埼玉県	浦和尾間木SSS
中村 健太	東京都府中市	府中新町FC
永山 泰希	埼玉県	三原FC
○ 平澤 大河	東京都清瀬市	東京・清瀬VALIANT
星 恒輝	埼玉県	浦和尾間木SSS
保土原 海翔	東京都武蔵村山市	JACPA東京FC
○ 吉田 綺星	埼玉県	瑞穂三小SC

スタッフ

監督	北 慎	トレーナー	岩橋 大輝
コーチ	藤山 竜仁、秋山 敬貞	栄養アドバイザー	久保田 尚子
GKコーチ	橋本 亮一		

15 FC東京 U-15深川

OBらの活躍を伝えながら
毎日の努力の積み重ねを
選手たちに促していきたい



FC東京U-15深川
監督 太田 匡人

2020シーズンは新型コロナウイルス感染拡大の影響でトレーニングが行えない時期があり、公式戦も半分以下になりました。そのような状況で、改めて練習の大切さを再認識させられました。自分の時間が多くなるなかで、ひとりの人間として自立してサッカーと向き合ってきた選手は、しっかりと成長していくことができたと感じています。

公式戦での優勝はもちろん私たちがめざしていたところでしたが、選手にとってのゴールはまだ先にあります。努力を継続して積み重ねていくことの重要性を選手たちが学んでくれることが私たちの願いでもあります。

この年末年始にかけて、トップチームはルヴァンカップで優勝し、U-18は第44回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)で準優勝、高校サッカー選手権でも深川OBが活躍してくれました。先輩たちの頑張りを今の選手たちに伝えながら、チームとしても明るいニュースをこれからも発信していきたいと思っています。

2020シーズンは試合会場でみなさまの声援を受けてプレーすることができませんでしたが、みなさまの想いは選手たちに伝わっています。2021シーズンもよりみなさまに応援してもらえよう選手、チームに育てていきます。

戦績

2020年度関東ユース(U-15)サッカーリーグ1部 8位

○印は来季FC東京U-18に昇格内定の選手

2020 FC東京U-15深川在籍3年生一覧

氏名	出身地	出身チーム
○ 石堂 純平	東京都江戸川区	臨海小学校SC
○ 岡崎 大智	東京都北区	城北アスカFC
岡田 ナミト	東京都江東区	パティSC江東
○ 兼子 貴成	東京都西東京市	こみねFC
○ 齋藤 朝陽	東京都墨田区	二寺SC
坂口 康生	東京都大田区	山王キッカーズ
○ 佐俣 嘉一	東京都豊島区	大塚少年SC
手川 瑠衣斗	栃木県	ヴェルフェたかはら那須U-12
土佐 昂清	東京都墨田区	パティSC江東
中田 旭	東京都足立区	レジスタFC
藤平 昂志	千葉県	FC85オールスターズ
三村 士穂	東京都世田谷区	FCトリプレッタ渋谷ジュニア
宮川 瑠光	千葉県	藤崎SC
宮崎 達也	神奈川県	久本SC
○ 渡邊 翼	東京都葛飾区	梅田SC
山崎 将也	東京都江戸川区	一之江キッカーズ

スタッフ

監督	太田 匡人	トレーナー	垣尾 修平
コーチ	宮沢 正史、山口 広野	栄養アドバイザー	久保田 尚子
GKコーチ	来 龍哉		